

山 口 新 聞

平成 27 年 8 月 28 日 (金)

NO.167



農地・水・環境

守ろう 地域の手で

167

集落維持、農地継承へ 弥富 5 区農地・水・環境保全会 (萩市)

備
上会員の皆さ
ん下女性部に
よる花壇の整



年 2 月に農事組合法人弥富 5 区を設立、集落内の全農地 24・5 瓝を集積し當農を行っている。

農業生産面では 2010 旧須佐町の中山間地域に位置し、27 戸 51 人、平均年齢 64 歳（65 歳以上が 55%）の高齢化した集落である。

当会の活動は、環境面では女性部を中心に集会所前の耕作放棄地を活用して花壇を設置したり、山口県自

然一〇〇選の「畠ヶ淵」を清掃したり、弥富小学校との交流会も年間行事の一環として開催している。

（会計書記、長尾忠敏）

【メモ】代表＝青原央
尚△会員＝51 人、農家（18 戸）、農事組合法人

弥富 5 区、弥富 5 区行政
区（自治会）、JAあぶらんど萩女性部 5 区△設立＝2009 年 7 月 26 日
△連絡先＝萩市弥富下 2
689、長尾忠敏さん、
電話 083387・8・2
6308

作物は稻を中心としたタマネギ、リンドウ、牧草などを作付け。阿武萩地域の特産である無角和牛を保有し、山口型放牧を実施すること

で農地維持、環境保全、鳥獣被害防止にも効果が出ている。

今後もこうした取り組みを全員参加で行い、集落機能の維持とともに農地を次世代へつなげていきたい。

〔会計書記、長尾忠敏
（会計書記、長尾忠敏）
〔金曜日掲載〕